実際のルートは見開きページのマップをご覧ください

Spot.04

化け地蔵
ばけじぞう

数えるたびに数が違うと言い伝えられる1体1体表情の異なる地蔵が約70体並ぶ。雨上がり、水分を含んだ苔の美しさも見どころ。

行きと帰りでお地蔵さまの数が違う?

お地蔵さまの見る先には絶景が!!

憾満ヶ淵
かんまんがふち

春の新緑から始まり、秋の紅葉、そして冬に地蔵群が雪をかぶるまで、美しい風光を楽しめる。

フォトスポット

徒歩約25分

Spot.03

日光田母沢御用邸記念公園
にっこうたもざわごようていきねんこうえん

御玉突所なども公開されており、当時の建築技術や皇室文化を垣間見ることができる。

屋外休憩所内にある「茶寮」では、お飲み物や甘味・ランチが楽しめる。和雑貨の販売も。ホッとひと息、足を休めてみては。

御用邸茶寮

フォトスポット

西参道茶屋

About

日光二荒山神社近くの西参道茶屋は、2020年3月にオープンしたNewスポット。地元の食材を生かしたスイーツやデリなどを扱う、個性あふれる4つの店舗が出店している。旅の疲れをちょっと癒して、また次のエリアへ。もしくは腰を落ち着けて日光の空気を存分に楽しんでも!

✤ 日光珈琲 西参道茶屋

栃木県内で人気のコーヒースタンド。カレーなどの軽食やスイーツ、夏は天然氷のかき氷が登場。日光や日本の良品を扱う土産物も取り揃える。

✤ 茶寮 日りん

抹茶や玉露、深蒸し茶など多様な日本茶の種類と産地を選び、和パフェなど人気スイーツとともにゆったりとした時間を過ごせるカフェ。

✤ 日光ドラバタさん

いちご農家の手がけるジェラート店が新スイーツを提供。バタームースとあん、ジェラートをどら焼きの皮ではさんでいただける。

✤ manten chicken grill nikko

地元のしょうゆと麹がベースのソースで仕上げた、ジューシーでやわらかなチキンは、低温でじっくり香ばしく炭火で焼かれたクセになる味わい。

NAVI

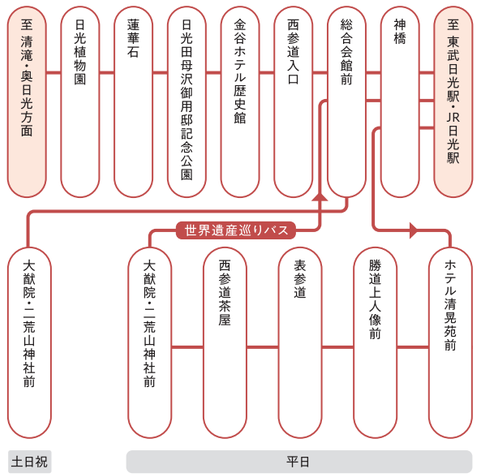
観光お役立ち情報

バス・タクシーで巡る

路線バス情報

東武バス

路線バスの運行情報・お得な世界遺産巡りバスの情報はこちら



関東自動車株式会社

宇都宮～日光東照宮を運行。路線バスの運行情報はこちら

tochigi taxi

日光市内のタクシー事業者情報はこちら

電動シェアサイクルで巡る

dai ダイチャリ

スマホで簡単に利用予約ができるシェアサイクルサービス

飲食店・物産展情報はこちら

日光けっこう

日光二社一寺前飲食物産業組合公式サイト
世界遺産「日光の社寺」にいちばん近い飲食・お土産のお店をご紹介

観光スポット情報はこちらから

行こう日光! 日光旅ナビ

日光市観光協会公式サイト

日光西町観光ガイド

日光西町エリアの観光スポットをもっと詳しく

発行:日光市 観光課
※観光庁「新しいツーリズム」の一環で実施しています。

NIKKO

Nishimachi MAP

歩いて旅する「西町」まち歩きマップ
新しい日光を知るスポットや
歴史を感じるエリアを紹介

徒然足まかせたび

Spot.01

大猷院
たいゆういん

徳川三代将軍・家光の廟所(びょうしょ)。祖父の家康をしのいではならないという遺言にならい、彫刻や彩色はやや控え、金と黒を使用した重厚な造り。

大猷院の豆知識

徒歩約15分

石段を上り意匠の異なる数々の門をくぐれば、人間界から天上界へと誘われるような心地に。その一つ、重要文化財の夜叉門には4体の夜叉が安置されている。

Spot.02

金谷ホテル歴史館
かなやほてるれきしかん

「金谷侍屋敷(SAMURAI HOUSE)」と呼ばれ親しまれてきた江戸時代の武家屋敷。建物内部と資料室、庭園を見学できる。金谷ホテルベーカリー直営のレストランとショップも併設されている。

見学の後は食事を楽しもう

カテッジイン・レストラン&ベーカリーでは、金谷ホテルベーカリーのパンを使ったメニューをゆっくり堪能したい。ショップに並ぶパンはお土産にも人気だ。

徒歩約5分

食事スポット

御用邸通り

About

日光田母沢御用邸の正門東側に位置する通りの通称。大通りから一本入った静かな通りは、ところどころ石畳が施され、のんびりとした風情が漂う。御用邸に向かって歩きながら、点在する古民家を生かしたカフェや雑貨店に寄り道を。お腹が空いたら、途中で腹ごしらえができるのも魅力。

✤ 日光そば処　たくみ庵

御用邸隣の緑豊かな場所にある落ち着いた雰囲気の蕎麦店。日光の水と旬の地元食材を使用した蕎麦をこだわりのつゆで堪能する。

✤ 吉見屋

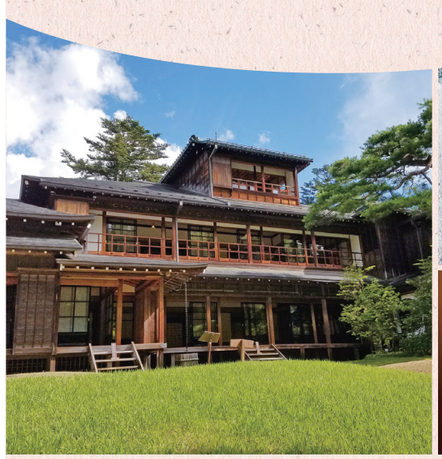
築100年の古民家を改装した、日光下駄や陶器をはじめさまざまな作品が並ぶギャラリー雑貨店。画家・香川大介氏の工房・個人美術館も兼ねている。

✤ 日光甚五郎煎餅 石田屋

ソフトな塩味とバターの風味が絶妙な欧風煎餅が自慢。米のうま味を引き出す独特の焼き上がりを楽しみたい。市内では本店でしか買えない和柄シリーズも人気。

✤ 日光羊羹 綿半

1787年創業の伝統を受け継ぐ老舗。大正天皇も愛した日の輪や厳選された原料と日光の水で作る羊羹が人気。



NIKKO Nishimachi MAP

1 金谷ホテル歴史館
かなやほてるれきしかん

西洋式リゾートホテル発祥の地

1873年に外国人専用の宿として開業した「金谷カテッジイン」は、金谷ホテルとして現在地に移転されるまでの20年間、多くの外国人旅行者を迎えいれてきた。2014年に登録有形文化財となり、西洋式ホテルのルーツとして、江戸時代に建設された武家屋敷を今に伝えている。

開館時間	9:30~17:00 (12~2月 10:00~16:00)
住所	日光市本町1-25
お問い合わせ先	0288-50-1873
駐車場	有り

2 青龍神社
せいりゅうじんじゃ

晴天を祈る神社

弘法大師の弟子が、京都醍醐の青龍神を移し祀ったという由来がある。東照宮・二荒山神社の例大祭のとき、晴天を祈って祈晴祭が行われる。参道の階段中ほどの狛犬は1600年代に造られた。

住所	日光市本町
駐車場	なし

3 日光真光教会
にっこうしんこうきょうかい

ゴシック様式の風格ある教会

重厚な石造りの英国国教会系日本聖公会の教会。県指定有形文化財。ゴシック様式の建物のほか、ステンドグラスも見どころ。設計したガーディナー師は教会内に眠る。

開館時間	9:00~17:00 (11~2月 16:30まで)不定休
住所	日光市本町1-6
お問い合わせ先	0288-54-3464
駐車場	有り

4 日光二荒山神社
にっこうふたらさんじんじゃ

良縁祈願のできるパワースポット

1200年前に勝道上人によって開かれた、男体山をご神体とする日光山岳信仰の中心となる古社。福の神・縁結びのご利益でも知られる。「神橋」は二荒山神社の建造物。

拝観時間	8:30~16:30(受付16:15まで) 11~3月9:00~15:30(受付15:15まで)
住所	日光市山内2307
お問い合わせ先	0288-54-0535
駐車場	有り(有料)

5 日光東照宮
にっこうとうしょうぐう

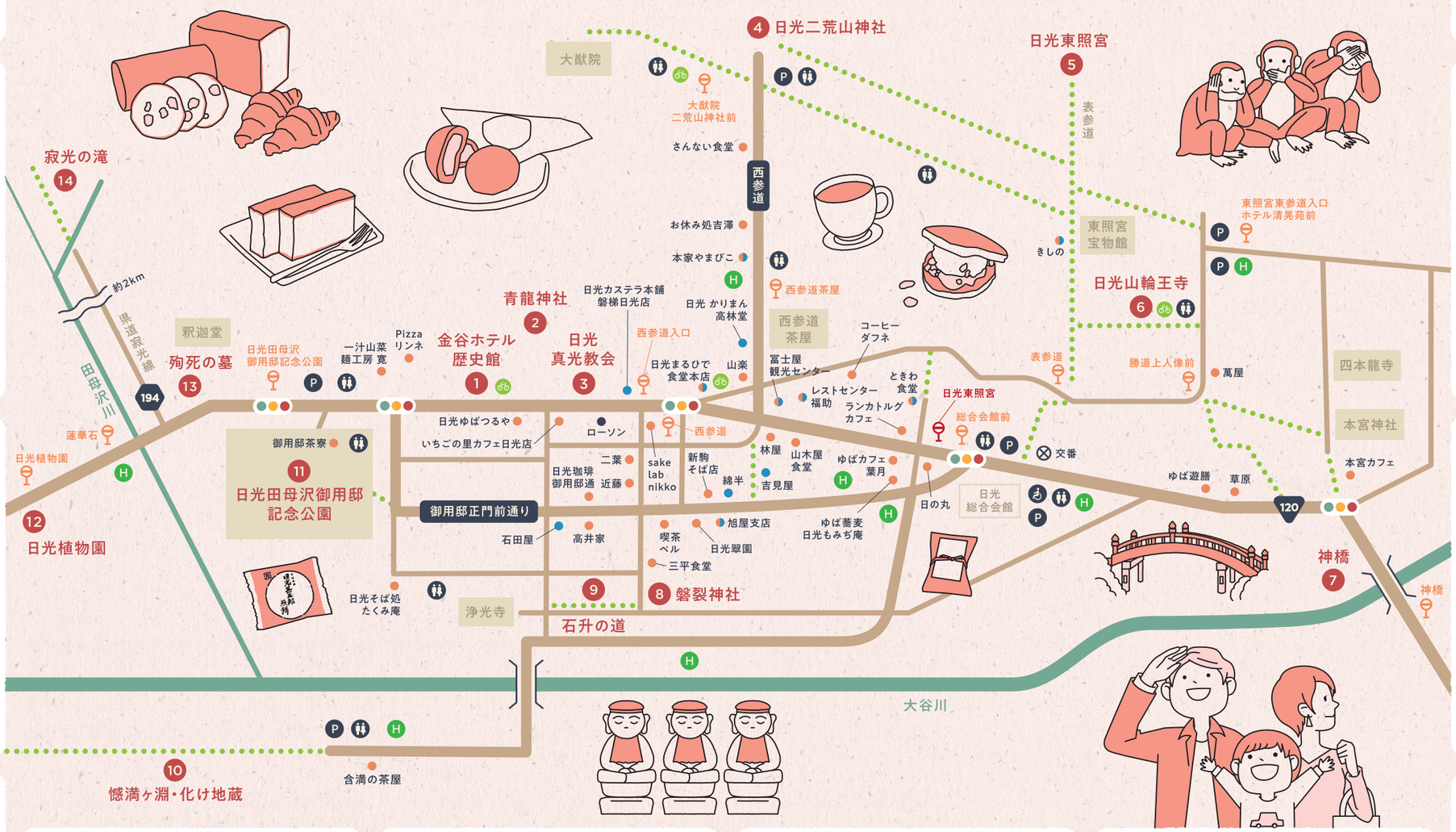
世界で光る荘厳な日本の宝

世界遺産「日光の社寺」を代表する、徳川家康が祀られた豪華絢爛な神社。境内には国宝8棟、重要文化財34棟を含む55棟が並び、名工による彫刻や極彩色の建造物に圧倒される。

拝観時間	9:00~17:00(11~3月 16:00まで) ※受付は閉門30分前まで
住所	日光市山内2301
お問い合わせ先	0288-54-0560
駐車場	有り(有料)

マップの説明

- 車道
- 歩行者専用道
- 川
- 観光名所
- 飲食店
- 物産店
- 飲食店/物産店
- 宿泊施設
- 東武バス
- 関東バス
- シェアサイクルステーション



6 日光山輪王寺
にっこうさんりんのうじ

三仏が鎮座する日光山の総本山

天台宗大本山の一つで国の重要文化財。本堂の三仏堂は日光山随一の木造の建物で、堂内には3体の本地仏を祀っている。三仏堂のほか池泉回遊式の逍遥園も美しい。

拝観時間	9:00~17:00(11~3月 16:00まで) ※入場は閉門30分前まで
住所	日光市山内2300
お問い合わせ先	0288-54-0531
駐車場	有り(有料)

7 神橋
しんきょう

世界遺産の美しい象徴

日光山内の入り口、大谷川にかかる木造朱塗りの雅な橋。日本三奇橋の一つで、新緑にも紅葉にも映えて美しい。奈良時代から伝わる伝説を持つ神聖な橋は、日光観光のシンボル。

拝観時間	8:30~16:30(受付16:15) 11~3月 9:00~15:30(受付15:15)
住所	日光市上鉢石町
お問い合わせ先	0288-54-0535
駐車場	なし

8 磐裂神社
いわさくじんじゃ

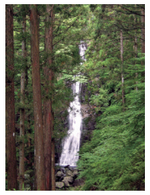
大谷川のほとりに鎮座する氏神様

創建年代不詳の神社。本殿の鞘堂は大谷石の石蔵でできていて珍しい。観光ルートを外れるので、水路の水音、杉の古木や苔の緑などに歴史の息吹を感じられる。

住所	日光市匠町
駐車場	なし

14 寂光の滝
じゃっこうのたき

日光八景の一つ、人々を魅了する美瀑



高さ50m、幅6m、7段に分かれて落ちる美しい滝。昔から名瀑として知られ「布引の滝」「七滝」などの別称があり「寂光瀑布」として「日光八景」のひとつに数えられている。訪れる人も少ない、まさに穴場的スポット。

住所	日光市日光
駐車場	なし

13 殉死の墓
じゅんしのはか

徳川の時代を異なる目線で捉える

徳川三代将軍・家光の側近5名が家光の死に際して殉死し、その墓標が並ぶ墓所。殉死は一度に家臣を失うため、後継者や幕府にとって痛手となることから四代将軍・家綱の時代に禁止された。

住所	日光市本町1
駐車場	なし

12 日光植物園
にっこうしょくぶつえん

大谷川沿いの植物の楽園

正式名は「東京大学大学院理学系研究科附属植物園日光分園」。学術色の濃い植物園だが、日光の恵まれた自然環境の中で多様な高山植物や湿原植物などが見られる。

開園時間	4月15日~11月30日 9:00~16:30 月曜休園
住所	日光市花石町1842
お問い合わせ先	0288-54-0206
駐車場	有り(30台)

11 日光田母沢御用邸記念公園
にっこうたもざわごようていきねんこうえん

3つの時代の集合建築群と庭園

大正天皇のご静養地として造営された御用邸のある公園。御用邸は江戸・明治・大正時代の建築様式をもつ。建物は国の重要文化財に指定、庭園は日本の歴史公園100選に選定されている。

開園時間	9:00~17:00 (11~3月 16:30まで)火曜休園
住所	日光市本町8-27
お問い合わせ先	0288-53-6767
駐車場	有り(有料)

10 憾満ヶ淵・化け地蔵
かんまんがふち・ばけじぞう

気軽に訪れる異空間の景勝地

男体山から噴出した溶岩と大谷川の自然美あふれる景勝。川岸の巨岩上に不動明王の石像が安置され、その不動明王の真言(しんごん)の最後の句から「かんまん」の名がついたといわれる。

住所	日光市匠町
駐車場	有り

9 石升の道
いしますのみち

庶民の暮らしを感じる歴史の道

自然石で造られた石升の簡易水道が設置された道。外側を丸く削り、中を升状にえぐった自然分流の石升は、栓を抜くと冷たい水が飛び出す。地下管も石造りの合わせ管でできている。

住所	日光市匠町
駐車場	なし